

21世紀あいち福祉ビジョンについて

1 21世紀あいち福祉ビジョンについて

本県では、平成13年3月に「21世紀あいち福祉ビジョン」を策定し、21世紀初頭における本県福祉の進むべき方向を明らかにするとともに、その目標達成を県政の最重要課題の一つとし、県民福祉の増進を図っている。

(1) 福祉ビジョンの基本的事項

○ 計画期間

平成13年度（2001年度）～平成22年度（2010年度）の10年間

○ 構成

ビジョン部門と実施計画部門で構成

・ ビジョン部門

本県福祉の進むべき方向を明らかにした中長期のビジョン

・ 実施計画部門

中長期のビジョンを具体化し、実現していくために、各分野において重点的に実施する事業の数値目標を掲げた短期的な計画

(2) 福祉ビジョンの基本目標とキーワード

○ 基本目標

「自立と自己実現を支える福祉」

「自立」とは、経済的自立や身辺的自立、あるいは保護を受けないこと、援助を必要としないことと解釈されてきましたが、このビジョンでは、こうした旧来の「自立」の概念とは異なり、「障害者や高齢者が多様な福祉サービスを積極的に活用しながら、自らのもつ可能性を高めていく」ことと捉えています。

また、「自立」からさらに、すべての人が自らのもつ素質や能力を生かし、仲間をつくるなどの人間関係をもつ、あるいは、自分や自分の行動が社会的に認められるなど、人それぞれに様々な形での「自己実現」をめざします。

「21世紀あいち福祉ビジョン」より

○ キーワード

「自立と自己実現を支える福祉」が展開された望ましい福祉社会のキーワードは「あ・い・ち」

- ・ **あんしんして暮らせるあいち**
誰もがライフステージに応じて、必要なときに必要なサービスが体系的に切れ目なく受けられる安心できる社会
- ・ **いきがいをもって暮らせるあいち**
誰もが自己の意思に基づき、その意欲と能力に応じて主体的に社会に参加し、自己を実現し、生涯を有意義に過ごすことができる生きがいにあふれた社会
- ・ **ちいきで支え合うあいち**
誰もが個人としての尊厳を保ち、生き生きと社会参加できるよう、街や人々の心、社会のすみずみまで福祉的配慮がいきわたった快適でやさしい地域社会

(3) 福祉ビジョンの推進

「福祉ビジョン」を効果的に推進するため、知事を本部長とする『21世紀あいち福祉ビジョン推進本部』及び、愛知県社会福祉審議会に『21世紀あいち福祉ビジョン専門分科会』を設置し、推進状況のフォローアップを行っている。

(4) 福祉ビジョンの5つの分野

- | | |
|------|-------------------------------|
| 第1分野 | 生涯を通じた健康づくりの推進と自立を支える福祉環境の構築 |
| 第2分野 | 子どもが健やかに育ち、子育てに夢をもてる、環境づくりの推進 |
| 第3分野 | 障害者の主体性を尊重した保健福祉サービスの確立 |
| 第4分野 | 高齢者が健康で生きがいをもち、安心して暮らせる社会の実現 |
| 第5分野 | 県民が安心して利用できるサービス提供システムの構築 |